

# 歴史・教訓に減災を学ぶ見学会 (台風・高潮編)

～江戸時代から絶え間なく続けられてきた濃尾平野の治水事業、  
東海地方に未曾有の被害をもたらした伊勢湾台風から学び備える～

開催日 / 平成25年 **12月6日(金)**【雨天決行】

伊勢湾台風の爪痕を探る

**12月7日(土)**【雨天決行】

濃尾平野の治水の歴史を探る

※開催日ごとに参加者を募集。両日参加の場合も宿泊は付きません。  
※大雨警報等が発令されている場合は中止する場合があります。

募集人数 / 両日共に **30名程度** (先着順)

参加費 / **無料** ※昼食としてご当地の名物を考えていますので、昼食代として  
両開催日 それぞれ1,500円程度ご用意願います。

治水神社 / 岐阜県海津市海津町



写真: 木曾川下流河川事務所HPより

治水神社は、千本松原の一角に社があり、宝暦治水に尽力した平田鞆負を祭神に地元有志によって創設された神社です。宝暦治水工事に命を捧げた薩摩義士を祀っています。

昭和34年9月26日、東海地方を襲った超大型台風の伊勢湾台風は、死者・行方不明者5,000人に及ぶ未曾有の被害をもたらした。伊勢湾台風を契機として、我が国の災害対策は大きく転換しました。



写真: 木曾川下流河川事務所HPより

中部支部管内で発生が危惧される巨大台風、巨大地震・津波及び大規模土砂災害等の巨大自然災害。これらをどう克服するかについて官・学・民の協働で取り組んでいるのが「中部地方巨大災害タスクフォース」です。

地震・津波編(6月浜松方面)、大規模土砂災害編(9月立山方面)に引き続き今回は台風・高潮編を実施します。これら一連の見学会では、これらの巨大自然災害に対する備えについて、過去に発生した歴史的巨大自然災害の爪痕調査や災害の被災地における防災の取組みの調査を行い、今に伝わる先人たちの減災の知恵を理解したうえで、現地においてタスクフォースのメンバーと意見交換を行います。

今回は、中部地方を代表する木曾三川の治水を学ぶとともに、中部地方に大きな被害をもたらした伊勢湾台風の史跡を訪れ、歴史・教訓に減災を学ぶ機会とします。

# 歴史・教訓に減災を学ぶ見学会 (台風・高潮編)

日 時 : 平成25年12月6日(金)

見学先 : 三重県長島町他

～伊勢湾台風の爪痕を探る～

## 概略スケジュール

08:30 受付(JR金山駅)

09:00 出発( " )

### 【見学予定地】

- ・大同高校伊勢湾台風記念像
- ・伊勢湾台風最終締切地
- ・伊勢湾台風殉難の碑
- ・近鉄長島駅前 浸水位表示板
- ・長島輪中の里 ほか

18:00 解散(JR名古屋駅)

※見学予定地は変更になる可能性があります。また行程の中で参加者に意見交換いただく場を設ける予定です。ご了承ください。

募集人数 : 両日とも、30名程度

参加費 : 無料

※ただし、行程には昼食としてご当地名物を考えています。各開催日ともに、昼食代として1,500円をご用意願います。

日 時 : 平成25年12月7日(土)

見学先 : 岐阜県岐阜市・海津町他

～濃尾平野の治水の歴史を探る～

## 概略スケジュール

08:30 受付(JR岐阜駅)

09:00 出発( " )

### 【見学予定地】

- ・長良川締切、特殊堤、陸閘
- ・墨俣一夜城、羽島市円空中観音堂
- ・三川分流碑、木曾長良背割堤
- ・海津町歴史民族資料館
- ・治水神社 ほか

18:00 解散(JR名古屋駅)

※見学予定地は変更になる可能性があります。また行程の中で参加者に意見交換いただく場を設ける予定です。ご了承ください。

集合場所 : 6日(金) JR金山駅

7日(土) JR岐阜駅

※詳細は申し込み後にお知らせいたします。

解散場所 : 両日ともにJR名古屋駅

※集合場所と異なりますのでご注意ください

## お申し込み方法

下記の要領で記入いただき、11月25日(月)必着で電子メールにてお申し込みください。

土木学会中部支部 E-mail/jsce758@quartz.ocn.ne.jp

### 【注意事項】

- ※申込みは右記の通り、参加希望日、参加者の住所・氏名・年齢・職業(会社員・公務員・自営業など)電話番号を記入の上、電子メールにて申し込み下さい。
- ※申込み多数の場合は、先着順で決めさせていただきます。
- ※申込み結果は11月29日(金)までにメールにてお知らせします。
- なお、それまでに返信がなければ、お手数ですが下記の間合せ先を確認をお願いします。
- ※中止の場合は、可能な限り前日の12月5日(木)15時までにメール等にて連絡いたします。ただし、天候上の都合により、やむを得ず直前に中止連絡をすることもございますのであらかじめご了承ください。
- ※申込みによって得られた個人情報は本目的以外には使用せず、事務局が安全に管理するとともに、現地見学・討論終了後は責任を持って廃棄します。
- ※本見学会にて撮影した写真、いただいたご意見等をタスクフォースの活動報告としてHPなどで公表することがあります。

### メールの書き方

宛先: jsce758@quartz.ocn.ne.jp

件名: 「歴史・教訓」参加申込み

本文:

- ・「参加者要件、注意・了承事項」に了承し、申し込みます。
- ・参加希望日 ※両日ともに参加希望される方は必ず希望日として両日お書きください。
- ・参加者の名前、住所、氏名、年齢、職業(会社員・教員・公務員・自営業・その他)電話番号、メールアドレス

※電話番号は中止、緊急時に連絡が取れる番号(携帯電話)を記入して下さい。

### お申込み・お問合せ先

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-26ポラ名古屋ビル8F  
土木学会中部支部 中部地方巨大災害タスクフォース 事務局  
TEL 052-222-3705 E-mail jsce758@quartz.ocn.ne.jp